

令和7年度事業報告書

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

公益社団法人神奈川被害者支援センターは、令和7年度を「漏れのない被害者支援及びきめ細やかな被害者支援」をより一層、拡充していく年」と位置付け、令和8年度から性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター「かならいん」の電話相談及び付添支援業務を受託すべく準備を進めるとともに、定款第4条に定める事業を次のとおり推進した。

1 電話相談事業

月曜日から土曜日の午前9時から午後5時の間、

- 総合相談窓口（県委託事業）
- 性犯罪被害相談専用電話「ハートライン神奈川」（センター独自事業）
- こども・若年層専用LINE相談窓口（センター独自事業）
- 全国被害者支援ネットワーク ナビダイヤル電話相談
0570-783-554（なやみはここよ）

の相談窓口を開設し、令和7年度中は、電話相談 1,236件、こども・若年者専用LINE相談 16件を受理した。

罪種別電話相談受理件数

内容	件数	前年比	内容	件数	前年度比
性的被害	139	-109	経済関係	162	+49
ストーカー	34	+22	民事関係	31	-6
暴力犯罪	151	+21	心理的	57	-13
虐待等	5	-6	災害	0	-1
DV被害	24	+4	その他	541	+187
交通事故	92	+4	合計	1,236	+152

こども・若年者専用LINE相談

	性犯罪	殺人等凶悪犯罪	その他刑法犯	交通事故	その他	合計
件数	10	1	2	0	3	16
前年度比	+9	+1	+1	-1	+3	+13

2 カウンセリング事業

4月1日、一般社団法人神奈川県臨床心理士会と「被害者支援精通カウンセラーの推薦」に係る協定を締結し、7人の推薦を受けるなど、登録カウンセラーの拡充に努め、令和7年度末現在における登録カウンセラーを、30人（前年度比+8人）と大幅に拡充して、457件（前年度比+40件）のカウンセリングを実施した。

また、条例を制定した平塚市等14自治体と新たにカウンセリング支援に係る協定等を締結し、7年度末現在、協定等締結自治体は19自治体となった。

罪種別カウンセリング実施件数

	件数	前年度比
性 犯 罪	307	+43
殺 人 等 凶 悪 犯 罪	67	-1
そ の 他 刑 法 犯	18	-18
交 通 事 故	49	±0
そ の 他	16	+16
合 計	457	+40

3 法律相談調整

令和7年度から県の委託事業として、新たに法律相談調整業務を受託し、神奈川県弁護士会犯罪被害者支援委員会と連携して、法律相談に係る調整を312件実施した。

罪種別調整件数

	件数
性 犯 罪	232
殺 人 等 凶 悪 犯 罪	16
そ の 他 刑 法 犯	40
交 通 事 故	16
そ の 他	8
合 計	312

4 直接支援事業

警察、裁判所、法律相談等への付き添い支援を767回実施した。

罪種別直接支援実施件数

	件数	前年度比
性 犯 罪	595	+120
殺 人 等 凶 悪 犯 罪	55	-64
そ の 他 刑 法 犯	81	+8
交 通 事 故	36	-16
そ の 他	0	±0
合 計	767	+48

5 被害者の自助グループ支援事業

交通事故被害者遺族の自助グループ「ジュピター」の定例会8回、グループセミナーを7回実施した。

特に7年度は、社会的な孤立に陥りやすい若年層に対する新たな支援施策として、事件や事故に巻き込まれた子どもやその家族をスポーツ観戦、ディズニー・オン・アイスに招待し、自然な環境下で、当事者間の交流を図りながら、「社会への帰属意識」を育む施策を試みた。

実施日	グループセミナー内容	実施場所
R7. 5. 21	絵画鑑賞（グループセラピー）	横浜美術館
R7. 7. 24	絵画鑑賞（グループセラピー）	横浜そごう美術館
R7. 8. 21	アイススケートショー「ディズニー・オン・アイス」鑑賞	横浜アリーナ
R7. 11. 13	陶芸体験教室（マインドケア）	北鎌倉
R7. 10. 25 R7. 10. 26	バスケットボール「B. LEAGUE」観戦	横浜国際プール
R8. 1. 22	グリーフケア・セミナー「悲観を生きる」（前田節子講師）	かながわ県民センター

6 「いのちの大切さを学ぶ教室」事業

犯罪被害をテーマに、中高校生（56校13,113人）を対象として、生命を大切にすることを目的とした講習を実施した。

	中学校		高等学校		合計	
	延べ件数	延べ人員	延べ件数	延べ人員	延べ件数	延べ人員
件数	38	9,182	18	3,931	56	13,113
前年比	+8	+3,328	+5	+765	+13	+4,093

7 人材育成事業

(1) 犯罪被害者支援ボランティア養成

犯罪ボランティア養成講座初中級及び上級を実施し、計57人が受講、上級修了者のうち希望者7人を犯罪被害相談員として選任した。

ア 犯罪被害者支援ボランティア養成講座（初中級）

令和7年7月4日（金）～9月19日（金） 10日間25講座 33人受講

イ 犯罪被害者支援ボランティア養成講座（上級）

令和7年10月10日（金）～12月12日（金） 10日間20講座 24人受講

ウ 電話相談陪席研修

- 令和6年度養成講座終了者のうち希望者8人に96回実施
- 令和7年度養成講座終了者のうち希望者7人に対し、8年度84回実施予定

(2) 相談員定例研修会

犯罪被害者の心理や適切な被害者支援のあり方に関する調査研究及び支援員のスキルアップを図るための定例研修会を、毎月1～2回、計17回実施した。研修内容は次表のとおり。

開催日	内容	講師
R7. 4. 25	特殊詐欺犯罪の現状と警察の対応	県警生活安全課犯罪抑止対策室 石垣 輝雄
R7. 5. 20	支援現場から見た被害者の心理について	臨床心理士・公認心理師 小西 典子
R7. 6. 19	被害者電話相談の特殊性と困難事例の対応	神奈川被害者支援センター 佐々木 みどり
R7. 7. 16	ロールプレイ特別研修会（第1回）	臨床心理士・公認心理師 小西 典子
R7. 7. 29	弁護士が行う様々な被害者支援と最近の支援事例	弁護士・支援センター副理事長 堀本久美子
R7. 8. 26	横浜市の犯罪被害者支援・行政の取組	横浜市市民局人権課犯罪被害相談室 飯牟禮 充代
R7. 9. 25	サポートステーションの正しい理解と事例から学ぶ支援制度	神奈川被害者支援センター研修部会
R7. 10. 20	ロールプレイ特別研修会（第2回）	臨床心理士・公認心理師 小西典子
R7. 10. 28	犯罪被害者遺族の声を聴く	犯罪被害者遺族
R7. 11. 26	子どもが被害に遭った場合の反応やその対応	公認心理士 生方 智恵子
R7. 12. 19	支援者のストレスケア	臨床心理士・公認心理師 荻久保 巳津子
R8. 1. 14	ロールプレイ特別研修（第3回）	臨床心理士・公認心理士 小西 典子
R8. 1. 26	被害者の声を聴く	犯罪被害者遺族
R8. 2. 20	事例検討会	神奈川被害者支援センター研修部会
R8. 3. 17	ロールプレイ特別研修（第4回）	臨床心理士・公認心理師 小西典子
R8. 3. 24	1年の振り返り	臨床心理士・公認心理師 辻 孝弘
R8. 3. 30	スーパーバイズ研修	臨床心理士・公認心理師 小西典子

(3) 登録カウンセラースキルアップ研修会

登録カウンセラーの増員、被害者支援に係るカウンセリング技術のさらなる向上のため、7年度から登録カウンセラーに特化した研修を開始し、講義2回（性暴力被害者への対応、「かならいん」の親ガイダンスについて）、スーパーバイズ研修3回、計5回実施した

(4) トラウマインフォームドケア研修会の実施

犯罪被害にあった方やその御家族・御遺族及びこれらの方を支援する支援者が感じるトラウマについて理解を深めるために、県、県警察及び当センターの共催により、「犯罪被害者等支援におけるトラウマインフォームドケア研修会」を2回開催し、県、県警察、当センター、検察庁、弁護士会の被害者支援従事者が受講した。

○ 令和7年9月2日

講師 亀岡 智美 氏（兵庫県こころのケアセンター副センター長）
櫻井 鼓 氏（追手門学院大学心理学部教授）

○ 令和8年3月5日

講師 小西 聖子 氏（武蔵野大学人間科学部人間科学科教授）
櫻井 鼓 氏（追手門学院大学心理学部教授）

(5) 神奈川県産科婦人科医会と連携した研修等

神奈川県、神奈川県産科婦人科医会、神奈川県警察、当センター共催により「性犯罪被害者の対応についての研修会」を開催し、性犯罪被害者が受診した医療機関や相談した窓口における、心情に配慮した適切な診療や対応、相互の連携に知見を深めた。

○ 令和8年2月12日

事業説明 くらし安全交通課犯罪被害者支援担当課長
高見 理恵子氏

講演 島根大学副学長（SDG s・ダイバーシティ担当、一般社団法人しまね性暴力被害者支援センターさひめ理事）
河野 美江氏

(6) その他参加した研修

全国被害者支援ネットワーク等他機関が主催した以下の研修会に参加した。

開催日	内容
R7. 4. 14	全国ネット事務局長等研修
R7. 7. 4～5	全国ネット自助グループファシリテータ研修
R7. 7. 12～13	全国ネット（関東甲信越ブロック）質の向上研修上半期研修会
R7. 7. 16	SANE性暴力被害者支援バリエーション研修（湘南鎌倉病院）
R 7 10. 18～19	全国ネット秋期（全国）研修会
R7. 10. 28	青葉区グリーフケア研修会
R7. 12. 5～6	全国ネット支援活動責任者研修
R7. 12. 13～14	全国ネット質の向上研修下半期研修会
R8. 1. 19～22	直接支援実地研修（公益社団法人被害者支援都民センター）
R8. 2. 13～15	全国ネット春期全国コーディネーター研修会

8 関係機関・団体等と連携した被害者支援事業

(1) 関係機関との会議等

警察署被害者支援ネットワーク会議（49回）をはじめ、県・県警察等関係機関・団体との会議に参加し、情報共有と連携に努めた。参加した主な会議は以下のとおり。

	開催日	内容
1	R7. 4. 15	全国ネット事務局長会議
2	R7. 5. 11～12	全国ネットNNVS認定コーディネーター会議
3	R7. 5. 16	平塚ネットワーク総会
4	R7. 5. 19	県教育委員会指導者担当会議
5	R7. 5. 26	相模原市犯罪被害者等支援に係る有識者会議
6	R7. 5. 27	市町村関係機関等との連携及び犯罪被害等支援に係る検討会
7	R7. 6. 9	松田ネットワーク総会
8	R7. 6. 10	公益社団法人全国被害者支援ネットワーク定時社員総会
9	R7. 6. 12	神奈川県被害者支援連絡協議会定期総会
10	R7. 6. 19	港北ネットワーク総会
11	R7. 6. 23	旭ネットワーク総会
12	R7. 6. 25	横浜市犯罪被害者等施策に関する懇談会
13	R7. 6. 26	横須賀南ネットワーク総会
14	R7. 6. 27	藤沢北ネットワーク総会

15	R7. 7. 3	瀬谷ネットワーク総会
16	R7. 7. 7	青葉区学警連総会（市ヶ尾小学校）
17	R7. 7. 10	全国犯罪被害者等支援実務者会議（警察庁主催）
18	R. 7. 7. 29	京都府議会文化生活・教育常任委員会による視察
19	R7. 9. 8	全国ネットNNVS認定コーディネーター会議
20	R7. 9. 26	関東ブロック事務局長会議(新潟)
21	R7. 10. 9	東京三弁護士会による視察
22	R7. 10. 9	戸塚ネットワーク総会
23	R7. 10. 14	横須賀ネットワーク総会
24	R7. 10. 17	全国犯罪被害者支援フォーラム
25	R7. 10. 17	茅ヶ崎ネットワーク総会
26	R7. 10. 22	港南ネットワーク総会
27	R7. 10. 23	犯罪被害者支援等関係ネットワーク会議
28	R7. 10. 24	南ネットワーク総会
29	R7. 10. 27	大船ネットワーク総会
30	R7. 10. 29	逗子ネットワーク総会
31	R7. 11. 14	横浜市犯罪被害者等市民講演会
32	R7. 10. 31	泉ネットワーク総会
33	R7. 11. 4	大磯ネットワーク総会
34	R7. 11. 5	横浜水上ネットワーク総会
35	R7. 11. 6	都筑ネットワーク総会
36	R7. 11. 7	葉山ネットワーク総会
37	R7. 11. 10	伊勢原ネットワーク総会
38	R7. 11. 10	全国ネットNNVS認定コーディネーター会議
39	R7. 11. 11	加賀町ネットワーク総会
40	R7. 11. 12	保土ヶ谷ネットワーク総会
41	R7. 11. 13	海老名ネットワーク総会
42	R7. 11. 13	座間ネットワーク総会
43	R7. 11. 14	厚木ネットワーク総会
44	R7. 11. 18	宮前ネットワーク総会
45	R7. 11. 20	藤沢ネットワーク総会
46	R7. 11. 25	全国ネットNNVSコーディネーター会議
47	R7. 11. 28	小田原ネットワーク総会
48	R7. 12. 1	田浦ネットワーク総会
49	R7. 12. 1	川崎ネットワーク総会

50	R7. 12. 2	栄ネットワーク総会
51	R7. 12. 2	高津ネットワーク総会
52	R7. 12. 3	相模原南ネットワーク総会
53	R7. 12. 5	鶴見ネットワーク総会
54	R7. 12. 8	幸ネットワーク総会
55	R7. 12. 9	緑ネットワーク総会
56	R7. 12. 11	伊勢佐木ネットワーク総会
57	R7. 12. 12	川崎臨港ネットワーク総会
58	R7. 12. 15	秦野ネットワーク総会
59	R7. 12. 16	中原ネットワーク総会
60	R7. 12. 18	大和ネットワーク総会
61	R7. 12. 23	兵庫県による視察
62	R8. 1. 5	全国ネットNNVSコーディネーター会議
63	R8. 1. 6	横浜地方検察庁総部長による視察
64	R8. 2. 2	港南ネットワーク総会
65	R8. 2. 3	相模原ネットワーク総会
66	R8. 2. 4	静岡被害者支援センターによる視察
67	R8. 2. 4	法テラス神奈川地方協議会
68	R8. 2. 10	相模原北ネットワーク総会
69	R8. 2. 12	金沢ネットワーク総会
70	R8. 2. 12	鎌倉ネットワーク総会
71	R8. 2. 12	性犯罪被害者の対応についての研究会
72	R8. 2. 16	川崎市犯罪被害者支援有識者会議
73	R8. 2. 19	犯罪被害者支援に係る市町村主管課長会議
74	R8. 2. 19	多摩ネットワーク総会
75	R8. 2. 19	青葉ネットワーク総会
76	R8. 2. 26	三崎ネットワーク総会
77	R8. 2. 27	長野県被害者支援センターによる視察
78	R8. 3. 2	全国ネットNNVS認定コーディネーター会議

(2) 講師派遣

関係機関・団体から講師派遣の要請を受け、以下の研修会に講師を派遣して、被害者支援に対する理解促進に努めた。

	開催日	内容
1	R7. 4. 2	横浜旭ロータリークラブ例会
2	R7. 4. 8	横浜北ロータリークラブ創立45周年記念式典
3	R7. 4. 8	相模原南ロータリークラブ例会
4	R7. 4. 15	大和ロータリークラブ例会
5	R7. 4. 21	神奈川ロータリークラブ例会
6	R7. 4. 24	横浜鶴見ロータリークラブ例会
7	R7. 5. 10	横浜南ロータリークラブ例会
8	R7. 5. 21	相模原西ロータリークラブ例会
9	R7. 5. 22	横浜磯子ロータリークラブ例会
10	R7. 5. 23	横浜泉ロータリークラブ例会
11	R7. 8. 4	小田原ロータリークラブ例会
12	R7. 8. 16	海老名市自治会連絡協議会
13	R7. 8. 28	相模原ロータリークラブ例会
14	R7. 9. 16	高津保護司会研修会
15	R7. 11. 25	横浜市中中学校校長会研修会
16	R8. 1. 24	全国ネット質の向上研修下半期東海北陸ブロック(三重)
17	R8. 1. 28	全国ネット研修(埼玉犯罪被害者援助センター)
18	R8. 2. 13	全国ネット研修(千葉犯罪被害者支援センター)
19	R8. 2. 16	横浜保護観察所保護司研修会
20	R8. 2. 21	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員神奈川分科会
21	R8. 2. 25	被害者支援希望司法修習生研修

9 被害者支援活動に関する広報啓発事業等

(1) 犯罪被害者支援月間（11月1日～12月1日）におけるキャンペーン活動

閣議決定により、例年、11月25日から12月1日まで行われていた「犯罪被害者週間」については、7年度から、実施期間を11月1日（土）から12月1日（月）までに拡充され、「犯罪被害者月間」として、集中的に広報啓発活動が行われることになり、本県においては、以下のとおり広報啓発活動を行なった。

ア 広報啓発キャンペーン 横浜駅東口新都市プラザ

- 令和7年11月25日（火）14：00～16：00

- 主催(共催)
神奈川県、神奈川県警察、神奈川被害者支援センター
- 後援
横浜地方検察庁、法テラス神奈川、神奈川県弁護士会
- 協賛
神奈川県遊技場組合、神奈川福祉事業協会
- 実施内容
県警察音楽隊の演奏、パネル展示、啓発グッズの配布、募金活動を行い、44,247円の募金を得た。
- イ 「いのちのメッセージ展」 横浜市鶴見区フーガ1号館第3会議室
 - 令和7年11月14日(金) 13:00～16:00
 - 共催
神奈川県、神奈川県警察、神奈川被害者支援センター
- ウ 駅頭キャンペーン(警察署主催キャンペーンの協賛)
 - 横須賀警察署(京急横須賀中央駅前 モアーズ2階) 11月26日(水)
 - 高津警察署(JR武蔵溝の口駅前) 11月27日(木)
 - 小田原警察署(小田原駅東西自由通路) 11月28日(金)
- (2) 広報誌ハートメッセージによる情報発信、啓発活動
 - ハートメッセージ41号 3,000部
 - ハートメッセージ42号 3,000部
- (3) ホームページによる情報発信
常に見直しを図り、ホットな話題を提供するように努め、「お知らせ、トピックス」の記事を30本掲載・更新した。
- (4) 報道機関、メディア事業者と連携した情報発信
株式会社ジェイコム湘南・神奈川との協定により、「新都市プラザにおける広報キャンペーン等に関する情報発信を行うなど、被害者支援制度への理解促進に努めた。

10 会員の状況(令和8年3月31日現在)

	登録者数
正会員	186
団体賛助会員	369
個人賛助会員	207

11 各種会議の開催

定時総会	1回
臨時総会	2回
理事会	6回(うち1回は、書面決議)

12 管 理（令和8年4月1日現在）

(1) 管理体制

理 事 長	村 尾 泰 弘	
副理事長	堀 本 久美子	
副理事長	原 幹 朗	
理 事	藤 木 幸 太	
理 事	須 藤 浩 之	
理 事	柳 瀬 敦	
理 事	太 田 良 勝	
理 事	藤 本 育 子	
理 事	宮 嶋 謙 介	
専務理事	綿 引 緑	（常勤）
監 事	服 部 知 之	
監 事	樋 口 隆 幸	

計 12名

(2) 執行体制（令和8年4月1日現在）

所員(常勤)		10
所員(非常勤)		36
計		46

(3) 事務分掌

所長	(常勤)	事務統括	1
副所長	(常勤)	事務統括補佐	1

総務課

(常勤)	総務課長	1
(常勤)	総務課長補佐	1
(常勤)	経理担当	1
(非常勤)	総務・経理担当	2
計		5

事業課

(常勤)	事業課長	1
(常勤)	事業課課長補佐	1
(常勤)	直接支援等	1
(非常勤)	直接支援等	3
(非常勤)	心理職	2
計		8

かながわ性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター

(非常勤)	支援管理者	1
(常勤)	シフト・直接支援担当	2
(非常勤)	専任相談員	5
(非常勤)	相談員	22
(非常勤)	専門相談員	1
計		31

13 令和7年度の活動状況

令和7年度の活動状況

(R7.4.1～R8.3.31)

1 電話相談・ライン相談受理状況

	電話相談	LINE相談
件数	1,236 (8)	16
前年比	+152	+13
性別		
女性	879 (6)	
男性	357 (1)	

※ () は来所による相談を内数で示す

※ LINE相談は、こども・若年層専用LINE相談窓口(R5年5月から)

2 電話相談内容別受理状況

※ () は来所による相談を内数で示す

内容	性的被害	ストーカー	暴力犯罪	虐待等	DV被害	交通事故	経済関係	民事関係	心のケア	災害	その他	総件数
件数	139 (2)	34 (1)	151 (0)	5 (0)	24 (0)	92 (1)	162 (2)	31 (0)	57 (2)	0 (0)	541 (0)	1,236 (8)
前年比	-109	+22	+21	-6	+4	+4	+49	-6	-13	-1	+187	+152

3 こども・若年者専用LINE相談受理状況

	性犯罪	殺人等凶悪犯罪	その他刑法犯	交通事故	その他	合計
件数	10	1	2	0	3	16
前年比	+9	+1	+1	-1	+3	+13

4 罪種別各種支援実施状況

	法律相談 件数	カウンセリング		直接支援	
		件数	前年比	件数	前年比
性犯罪	232	307	+43	595	+120
殺人等凶悪犯罪	16	67	-1	55	-64
その他刑法犯	40	18	-18	81	+8
交通事故	16	49	0	36	-16
その他	8	16	+16	0	0
総件数	312	457	+40	767	+48

5 罪種内容別直接支援実施状況

	警察関連	裁判関連	検察庁関連	法律相談	行政窓口等	病院	カウンセリング	その他	計
性犯罪	2	55	46	236	1	63	185	7	595
殺人等凶悪犯罪	12	3	5	19	0	1	14	1	55
その他刑法犯	0	6	4	31	0	0	39	1	81
交通事故	0	7	0	16	0	0	13	0	36
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	14	71	55	302	1	64	251	9	767

※ その他(支援別)：記録閲覧、公判見学の付添支援

6 「いのちの大切さを学ぶ教室」実施状況

	中学校		高等学校		合計	
	延べ件数	延べ人員	延べ件数	延べ人員	延べ件数	延べ人員
件数	38	9,182	18	3,931	56	13,113
前年比	+8	+3328	+5	+765	+13	+4093